

会瀬学区 HP <http://www.net1.jway.ne.jp/com-ose06/>

第221号

発行責任者：柴田 和彦
編集責任者：皆川 直司
電話：会瀬交流センター
0294-25-1577
印刷：大成印刷(株)

あいさつで築く人の和 地域の和、活動の輪

4月10日(土)に会瀬交流センターにおいて関係来賓者を迎え約100名参加のもと定期総会が開催されました。

推進会主催の主な事業予定

- 5月27日(日) 学区内一斉清掃
- 6月9日(土) 地域防災訓練
- 7月16日(月) 海岸一斉清掃
- 7月20日(木) 8月20日 健康増進
- 朝のラジオ体操会瀬青少年の家
- 9月15日(土) 三世代敬老の集い
- 会瀬小学校と共催
- 10月14日(日) おおせ秋まつり
- 10月15日(火) 浜の焚きあげ祭
- 年間事業【継続事業】
- ・おもちゃライブラリー
- ・おおせ元気づくりクラブ
- ・おおせひよこちびっこくらぶ
- ・夏冬休みおおせつ子サロン
- ・おおせ元気づくり体験村
- ・防犯パトロール・地域健康づくり
- ・生活道路の安全促進
- ・不法投棄監視活動
- ・生涯学習(和太鼓支援活動他)

募金活動

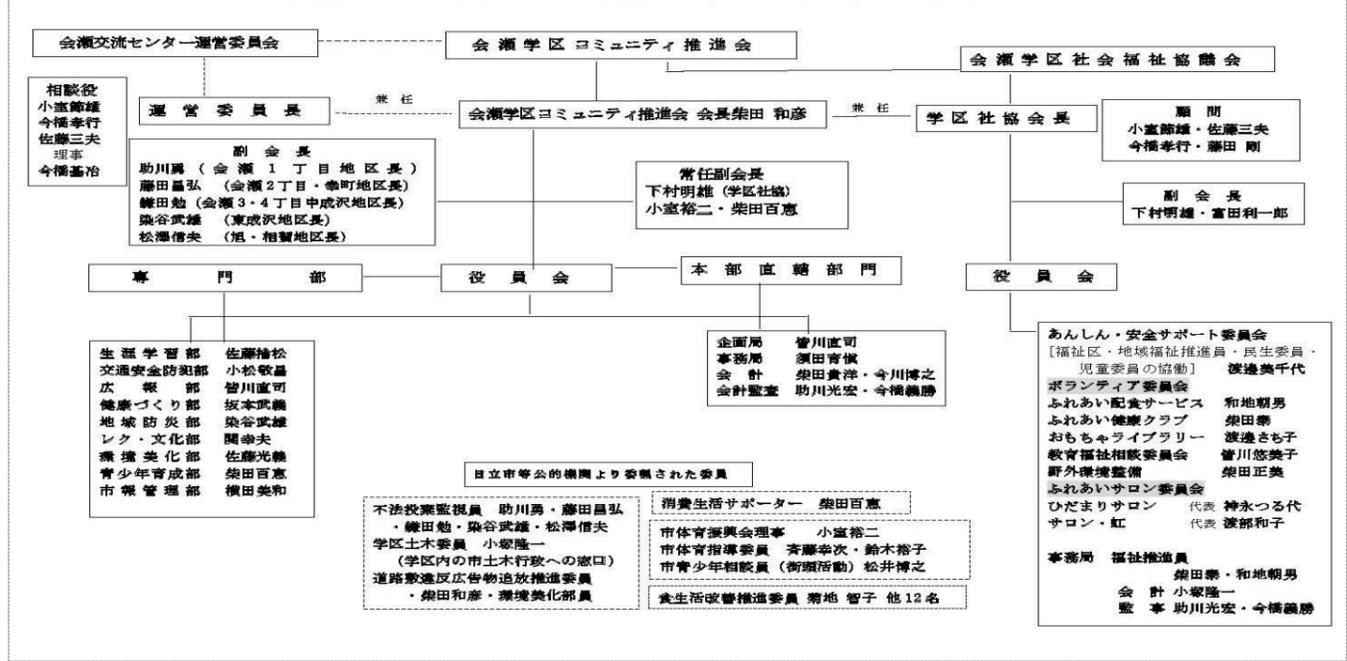
- ・日本赤十字募金(5月)
- ・社会福祉協議会会員募金(7月)
- ・共同募金(10月)
- ・歳末助け合い募金(12月)



清掃功労者 東成沢町 村上 民雄様



平成30年度 会瀬学区コミュニティ推進会 組織



【インフォメーション】

会瀬小学校運動会のお知らせ

5月26日(土)
開始午前8時45分予定
(雨天順延)

*花火による実施合図はありません。
敬老種目・地域種目があります。

【問い合わせ】
会瀬小学校 Tel 35-6528

地域の皆さま 会瀬学区コミュニティ推進会 会長 柴田 和彦

会瀬学区内一斉清掃のお知らせ

「茨城国体まであと1年! きれいなまちで国体を!」

日時 平成30年5月27日(日)
午前7時から午前9時頃まで ※ 雨天の場合は中止にいたします。

清掃範囲 学区内の道路敷き、側溝、公園等の不法投棄(ごみ)類の収集

【収集「ごみ」類の集積所について】

- ★旭、相賀地区 = ①あさひ児童公園前 ②初崎海岸入口集積所
- ☆会瀬1丁目地 = ①浜町橋脇(学区管理用地内)の集積所
- ★会瀬2丁目、幸町地区 = ①中央線通りコインランドリー前「ごみ」集積所
- ☆会瀬3.4丁目、中成沢地区 = ①金澤製作所脇「ごみ」集積所
- ★東成沢地区 = ①光洋寮入口前 道路敷き ② 国道245号沿い

【ごみ類の分別収集について】

「ごみ」類は、燃える「ごみ」、再生资源、その他に分類して収集してください。
収集「ごみ」類の回収運搬について
各集積所の収集「ごみ」類は、環境美化部員が巡回して回収、浜町橋脇推進会管理用地内に一時保管いたします。
一時保管された「ごみ」類は、市民活動課にて撤去回収いたします。

事故防止について
※ 人身事故防止を最優先に、収集作業を行なって下さい。
充填内容が不明な容器のキャップは、外さないで下さい。
詳細は5月20日市報折り込みチラシにて

注意! 不審なハガキには連絡しない!!

日立市内において「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」の題名で、「取り下げ最終期日 平成30年〇月〇日」と書かれたハガキが、特に50歳以上の女性宅に多く届いています。

内容は、「法務省管轄支局民間訴訟告知センター」に電話をするように、連絡しない場合には給与や不動産などの差押えの執行をする、と消費者の不安をあおるものです。このハガキは、根拠のない架空請求なので、絶対に連絡をしないでください。不安に思ったら、日立市消費生活センターにご相談ください。

ハガキの内容は右のとおりです。
4月中に150件以上の相談がありました!

●電話やショートメッセージでの架空請求もありますので、気を付けてください!

日立市消費生活センター ☎26-0069
日立シビックセンター6階

会瀬学区自主防災訓練のお知らせ

会瀬学区コミュニティ推進会と小学校が一体の自主防災訓練を下記の日程で実施します。
ご近所のみなさまお声をかけてご参加をお願いします。

実施日 : 平成30年6月9日(土)

訓練場所 : 会瀬小学校 雨天決行
(荒天時の問合せ等は各地区長へ)

受付 : 9時30分~11時30分予定
主催 : 会瀬学区コミュニティ推進会・会瀬小学校
問合せ 会瀬交流センター 電話 25-1577 (午前8時30分以降)

*訓練詳細内容は5月20日号 市報折り込みでお知らせします

【編集後記】

小室先生の回顧文を読むと、老いを感ぜさせないものがあります。人生百年の時代も遠からず、でしょうか。

助川中学校の本年度第71回卒業生は3組で82名。生徒数が最も多かった昭和37年度第16回卒業生は12組で603名でした。

おもちゃライブラリー 5・6・7月開催

金曜日
9時30分~11時30分

5月18・25日
6月1・8・15・22日
7月6日

5月18日折り紙
6月29日5週日休み
7月6日七夕作り

会瀬交流センター
電話 25-1577

交流センターをご利用の際は駐車スペースが少ないため会瀬海浜多目的広場駐車場(会瀬漁港入口)に駐車してください。

【会瀬交流センター運営委員会】

就任の挨拶

平成30年度会瀬学区内関係者異動、役員など変更がありましたのでご紹介いたします。

【敬称略】



日立市立会瀬小学校
校長 藤田 剛

この度の人事異動により、日立市立滑川中学校から赴任して参りました。

変化の著しい現代において、子どもの健全育成を図るためには、地域・家庭・学校が密に連携して取り組むことが重要です。三者が同じ方向性で協力してこそ、これからの時代を生き抜く子どもたちを健全に育てられると考えます。

会瀬学区は、地域・家庭・学校が実に上手く連携できており、地域全体で温かく子どもたちを見守っている素晴らしい学区だと改めて感じました。
「会瀬っ子」の健全な育成のために、今後ともご指導ご協力をよろしくお願いいたします。



日立市立会瀬小学校
PTA会長 菅原 一禎

この度、PTA会長を務めさせて頂く事になりました。

日頃より地域の皆さまには、多岐にわたりご支援を賜り、感謝申し上げます。

子どもたちの豊かな心を育む上で、地域の方々との交流、結びつきは重要であると感じております。

その様な環境を作れるよう尽力していきたいと思っております。

地域の皆さまには、これからも子どもたちを温かく見守って頂きたいと思っております。今後ともご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。



子ども会育成連合会
会長 笠 岳志

この度、会瀬学区子ども会育成連合会会長を務めさせて頂く事になりました。

日頃より地域の皆様には、子ども会活動にご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

子どもたちが楽しい思い出をたくさん作れるような行事を、数多く企画していけるよう微力ではありますが取り組んでまいります。地域の皆さまには、これからも子どもたちを温かく見守って頂けるとうれしく思います。今後ともご指導ご協力をお願い申し上げます。

会瀬小学校運営協議会制度

平成30年度スタートしました

昨年度会瀬小学校は県北地区では、最初に地域とともにある学校づくりのために学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）に取り組んできました。

平成30年度第1回学校運営協議会が5月7日に開催されました。

第1回目では、昨年の反省、課題を反映させた今年度の運営方針や活動計画について、運動会、合同防災訓練、砂遊び集会の実施時と内容、など協力についてそれぞれの立場で協議を行いました。

役員として、協議会会長 柴田和彦

副会長 豊田義幸・鈴木裕子

事務局 須田育慎・助川浩美（教頭）

地域コーディネーター 柴田百恵（敬称略）

○地域の方へ

地域コーディネーターから、ボランティアの依頼がありましたらご協力お願いします。

子どもたちの成長の為に皆様の知識・経験がたいへん役立ちます。無理をせず、出来る範囲の事で結構です。子どもたちと楽しい時間を過ごしましょう。

ふるさと会瀬から

前会瀬コミュニティ推進会会長であった小室節雄氏より回顧録を提供していただきました。三回に要約して紹介いたします

「私の人生」

小室 節雄

昭和25年（1950年）3月、日立市立助川中学校の教員に採用された。その前に、3か月ほど教育実習生として助川中に勤務していたので別に新しいところに来たような違和感はなかった。それよりも425円を給するという辞令書には感激した。新形式には父の背広を借り、ノーネクタイに高下駄履き、腰にはてぬぐいをぶら下げ、髪はぼうぼうといういでたちだった。今だったら校長室で厳重注意、その場で服装を直させられるほどのものだったと思う。

当時の物価水準からいえば425円の給料はあまりにも低かったのではなからうか。背広が1万円、下宿代が600円前後、デンキブラン（ブランデー）を主にした酒（ポケット瓶）が120円、かけうどん15円の時代であったから、身の回りの用品にまで手が回らなかった。手取り収入は300円弱、最初の感激は吹き飛んでしまった。でも、毎月、隠居していた祖母に給料の中から200円を届けていた。青年教師としての夢は限らないものがあった。たった7歳違いの中学2年生の担任として、私の教員生活はスタートした。「あんちゃん」先生の門出であった。担当教科は、数学、社会、体育、美術、技術等、なんでも持たされた。週担当時数は週34時間中、32時間に及んだ。クラスの生徒数も学校内で最も多く55名であり、文字どおり、すしずめ状態であった。それでも文句ひとつ言わず頑張りぬいた。

当時、数学が専門の先生が少なく、免許を持たない先生が教えることが多かった。私は、社会と国語が免許教科であるが、数学を教えざるをえなかった。幸いなことに、もともと、好きな教科であったので、抵抗なく指導に打ち込むことができた。私の数学指導は、独特なものであったと思う。特に、文字の計算は、徹底して興味中心の指導法であったので生徒の共感を得た。文字を動物の絵に置き換えたり、感覚的に公式を読み取らせ、応用する方法を試みた。その結果、クラス全員が数学大好きという状態であった。これが幸いしてか、以後10年間無免許で、数学を教えざるを得なくなってしまう。そのため、卒業生の中には私を、数学の専門教師として今なお見ている者も多い。

附記

小室節雄先生は昭和4年10月生まれで誕生日が来ると89歳である。

助川中に16年の長きにわたって勤務していたので会瀬地区内には多数の教え子がいる。先生は健在で、今でも教え子の会合にも出席しカラオケで楽しんでる。住所は変わっていない。なお、昨年11月、永年にわたり教育の振興に尽力された方への叙勲で、瑞宝双光章を受章されました。受章おめでとうございます。

防潮堤の工事一部完了

津波対策で進めている、会瀬漁港事務所周辺の工事が完了しました。

引き続き会瀬青少年の家グラウンドの前工事が進行中で6月末日に完了予定です。

尚、会瀬海浜多目的広場で未整備の場所についても改善が行われて、地域住民の運動増進広場に開放されます。（7月末日完了予定）

